



海の京都

海の京都 DMO

一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社

報道発表

Kyoto by the Sea Destination Management/Marketing Organization

「夏季休暇期間」中の「海の京都エリア」主要観光施設等 利用状況について

令和元年 9月 11日

一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社

(通称：海の京都 DMO)

1. 概要

今年の夏季休暇期間（7月21日～8月31日）における「海の京都エリアの主要観光施設等の利用状況」につきましては、豪雨等による大きな災害がなかったこと、また大河ドラマ「麒麟がくる」によるエリア注目度の上昇等により観光入込客が増加。

一方、7月の梅雨明けの遅れ・8月の台風接近・長雨・曇り空の天候不順、レジャーの多様化等の影響により、海水浴客は約1割程度減少。

市町別では、舞鶴市が対前年比 125.1%、福知山市が 112.0%、宮津市が 103.0%と好調に推移し、海水浴客の減少影響のある京丹後市 93.1%等があったものの、「海の京都エリア全体では対前年比 106.8%」となり、総じて多くの観光客で賑わいました。

※海の京都エリア：福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町の7市町

<主な要因>

- ・大河ドラマ「麒麟がくる」のPRプロモーションによる福知山城天守閣の来場者が大幅増（対前年比 172.6%）
- ・天橋立等の主要スポットの観光入込客が好調（天橋立ビューランド 110.0%、傘松公園 103.3%）
- ・京都舞鶴港「外航クルーズ船の寄港増」による海の京都エリアの周遊観光を楽しむ旅行客が増加（赤れんがパーク 151.8%、舞鶴港とれとれセンター 112.9%）
- ・海の京都DMOホームページでの期間限定情報「夏休み・家族で楽しむスポット特集」の掲載・発信等により、海の京都旅行への興味・関心の上昇。

2. 海の京都エリア主要観光施設利用者数（市町別）

（単位：人）

市町	平成30年度	令和元年度	対前年比	備考
福知山市（5施設）	35,493	39,750	112.0%	福知山城天守閣 172.6%
舞鶴市（5施設）	256,615	320,945	125.1%	赤れんがパーク 151.8%、舞鶴港とれとれセンター 112.9%
綾部市（3施設）	26,731	25,743	96.3%	あやべ温泉 109.2%
宮津市（13施設）	264,229	272,143	103.0%	天橋立ビューランド 110.0%、傘松公園 103.3%
京丹後市（14施設）	211,778	197,083	93.1%	丹後温泉「はしうど荘」 108.7%
伊根町（3施設）	54,701	54,082	98.9%	観光船・伊根湾巡り 109.1%
与謝野町（7施設）	23,531	22,933	97.5%	丹後ちりめん歴史館 168.7%、旧尾藤家住宅 107.6%
計（50施設）	873,078	932,679	106.8%	

※調査期間：7月21日～8月31日の42日間

※調査協力施設：50施設

(参考①) 京都舞鶴港・外航クルーズ船の寄港実績 (7/21~8/31)

<コスタネオロマンティカ> (乗客定員数: 1,527名)

- ・寄港回数: 10回 (昨年7回) 対前年比 142.8%
- ・海の京都エリア周遊先: 宮津 (天橋立)・舞鶴・伊根・福知山
- ・DMOオプショナル・ツアー参加人数: 約 1,300人 (昨年 650人) 対前年比 200%

(参考②) 「海の京都DMOホームページ」アクセス件数 (7/21~8/31)

	平成30年	令和元年	対前年比
・全体アクセス数	31,690件 (754件/日)	90,033件 (2,143件/日)	284.1%

(内訳)

・国内	30,217件	87,633件	290.0%
・海外	1,473件	2,400件	162.9%

<海の京都HP> <http://www.uminokyoto.jp/>

(参考③) お盆休み期間中 (8/10~8/18「9連休」) の主要観光施設等の利用客状況

平成30年 345,317人 → 348,247人 (対前年比 100.8%)

※8/15の台風10号接近の影響により天橋立ビューランド・遊覧船等の入込客が減少

3. 海の京都DMOコメント

海の京都DMOでは、今夏的好調な旅行需要を追い風に、更なる観光誘客を図るため、9月から「秋」のテーマ型観光キャンペーンとして、「旬の食・期間限定グルメクーポン」、「光・ライトアップ体験」・「温泉・リラックス・宿泊」を組み合わせた～海の京都フードトレイル～「ちょっと贅沢なおとなたび」を展開しています。

また、9月20日開幕のラグビーワールドカップで海外の注目度が高まる中、海の京都DMOホームページに「Englishサイトの作成 (9月末公開予定)」を進めるなど、欧米豪を中心としたインバウンド誘客・周遊観光にも注力し、海の京都エリアの「旅行消費額の増加」・「稼げる地域づくり」を促進し、少しでも地元経済にプラス効果をもたらすことができるよう取り組んでまいります。

【担当】

(一社) 京都府北部地域連携都市圏振興社

(通称: 海の京都DMO) 野間

TEL 0772-68-5055/FAX 0772-68-5056

E-mail info@uminokyoto.jp